

(6) 内 容

- ① 講義 社会体育の行政と体育指導委員のあり方について
- ② 研究協議 地域の社会体育振興上の諸問題について
- ③ 実技研修 家庭バレーボール、スポーツ民踊、壮年体力テスト

(7) 概 況

- ① 直接、地域住民と結びついて地域のスポーツ振興のために活躍している体育指導委員の集まりであるため、具体的な問題がだされ、真剣に討議された。
- ② 実技研修としてスポーツ民踊を実施したが、各会場とも民踊のよさを認め、これが普及に強い関心を示した。

13 青少年スポーツ活動リーダーのスキー講習会

- (1) 期 日 昭和45年1月6日～8日
- (2) 会 場 国立磐梯青年の家
- (3) 講 師

| | |
|-------------|-------|
| 全日本スキー連盟指導員 | 松山 六郎 |
| 同 上 | 柴田 典勝 |
| 同 上 | 渡辺 満男 |
| 同 上 | 大内 明男 |
- (4) 対 象 中・高校生、青少年団体リーダー
- (5) 参加者 149名
- (6) 内 容

- ① 講義 スキー基礎技術について
- ② 実技練習

(7) 概 況

- ① 多数の者が参加して、効果的に開催することができた。
- ② 受講者はほとんど初心者であったが、天候にも恵まれ3日間の講習によりなんとか滑べれるようになり、技術の向上が著しかった。

14 巡回スポーツ指導（スキー教室）

- (1) 期 日 昭和45年1月8日～10日
- (2) 会 場 猪苗代町 沼尻スキー場
- (3) 講 師

| | |
|-------------------|-------|
| 全日本スキー連盟指導員 | 大内 明男 |
| 同 上 | 武田 真司 |
| 福島県教育庁会津教育事務所指導主事 | 武藤 昭夫 |
| 福島県教育庁保健体育課指導主事 | 丹治 和一 |

- (4) 対 象 体育指導員、市町村教委、公民館関係職員、青少年スポーツ団体指導者

- (5) 参加者 20名

(6) 内 容

- ① 講義 スキーの基礎技術について
- ② 実技研修

(7) 概 況

年々受講者の技術が向上しているうえに、天候に恵まれ、雪質も良好で絶好のコンディションのもとに開催することができ、受講者の技術の向上もめざましく、所期の目的をじゅうぶん達成することができた。

15 巡回スポーツ指導（指定市町村）

- (1) 期 日 昭和45年1月24日、27日
昭和45年2月2日、2月3日
- (2) 会 場 河東村、いわき市、鹿島町、大熊町
- (3) 講 師

| | |
|---------------------|-------|
| 福島大学助教授 | 青田 峯雄 |
| 郡山市教育委員会事務局保健体育課長補佐 | 花井 馨 |
| 福島大学助教授 | 鈴木 勝衛 |
| 郡山市教育委員会事務局保健体育係長 | 国馬 善郎 |
| 福島県教育庁保健体育課体育係長 | 松山 六郎 |
| 同 上 指導主事 | 丹治 和一 |
- (4) 対 象 該当市町村教育委員会担当者、体育指導委員
- (5) 参加者 延95名
- (6) 内 容

- ① 講義 地域のスポーツ振興策について
- ② 活動状況の報告
いわき市、鹿島町、大熊町、河東村
- ③ 討議 地域のスポーツ振興上の問題点について
- ④ 実技研修 家庭バレーボール、軽スポーツ、ゲーム

(7) 概 況

各市町村とも地域の実態に即した計画をたて、地域のスポーツ組織の育成をはかるとともに、スポーツ教室の開催、体力テスト会の実施、各種スポーツ行事の開催等により、地域のスポーツ振興に努力し、着々その成果をあげている。

16 体育・スポーツ施設管理、指導者講習会

- (1) 期 日 昭和45年2月24日、26日、28日
- (2) 会 場 双葉町、郡山市、下郷町
- (3) 講 師

| | |
|-----------------|-------|
| 福島県立安積女子高等学校校長 | 玉川 春雄 |
| 福島県営体育館業務係長 | 鈴木 正一 |
| 福島県営体育館長 | 佐々木英雄 |
| 福島県学校薬剤師会長 | 野崎 善雄 |
| 福島大学助教授 | 佐藤 克巳 |
| 福島県教育庁保健体育課指導主事 | 丹治 和一 |

- (4) 対 象 市町村教育委員会、公民館担当者、体育指導委員、体育・スポーツ施設管理関係者

- (5) 参加者 延52名

(6) 内 容

- ① 講 義
 - ア. 体育・スポーツ施設の管理運営について
 - イ. プールの衛生管理について
 - ウ. 社会体育の振興と体育、スポーツ施設について
- ② 研究協議
体育・スポーツ施設の管理、運営と建設上の諸問題について

(7) 概 況

体育・スポーツ施設についての研修は、ややもすると専門家にまかせていた傾向が強かったが、今後は体育行政及び指導者もこれらの研修を深めることが体育・スポーツ施設の整備、充実上たいせつなことであると思われる。このような立場から考えますと、参加者は少なかったが、有意